

榎^{かし}の枝^え会演奏会

出演合唱団

Chœur Chêne
アンサンブル テルミナ
合唱団ル・グラン
奈良女子大学音楽部
Ensemble Nisi
Nelken Chor
Chor Alyssum

2024年2月18日(日)

開場 14:30 / 開演 15:00

高槻城公園芸術文化劇場

トリシマホール

入場料 2000円

※全席自由

※未就学児のご来場はご遠慮ください

【チケット販売】

チケットはオンラインのみにて販売しております。下記QRコードを読み取り、購入サイトよりご購入下さい。



購入サイトURL

<https://teknet.jp/7931/27389>

上西一郎 還暦・指揮活動40年を記念して

合同演奏曲

混声合唱と2台のピアノのための

交聲詩 海

— 三善晃 —

混声合唱と2台のピアノのための

であい

— 三善晃 —

くちびるに歌を (2台ピアノ版)

— 信長貴富 —

指揮 上西一郎

ピアノ 浦史子・織田祥代

【お問合せ】

Tel: 080-2522-8329 (鈴木)

Mail: kashinoekai@gmail.com

【後援】

KCD 日本合唱指揮者協会

一般社団法人音楽樹

関西合唱連盟・奈良県合唱連盟

京都府合唱連盟・東京都合唱連盟



上西一郎

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。声楽を横田浩和氏、指揮を松尾昌美氏、合唱指揮を藤井宏樹氏に師事。

現在、クール シェンヌ、アンサンブル テルミナ、合唱団ル・グラン、Ensemble Nisi、Nelken Chor、Chor Alyssum、奈良女子大学音楽部の7団体の音楽監督、指揮者。

全日本合唱コンクールではクール シェンヌを率いて金賞を15回受賞、宝塚国際室内合唱コンクールでは5回の入賞、また19回大会ではOAKシンガーズを第1位に導いた。

近年ではコンクールの審査員や合唱講習会の講師などの活動も積極的に行っている。

2002年より朱雀シンフォニーオーケストラ常任指揮者としての活動も開始し、管弦楽作品の演奏にも精力的に取り組んでいる。

奈良県合唱連盟理事、日本合唱指揮者協会関西支部理事、一般社団法人音楽樹会員。

榎の枝会

命名の想いについて

上西一郎の合唱指揮の原点であるクール シェンヌは「榎(榎の木)」がその名前の由来。全国各地で音楽の高みを目指す輪が広がり、これから私たちの縁が榎の枝葉のようにさらに伸び広がるように、という願いをこめて名付けた。

公式SNS



◀ X @kashinoekai

演奏会情報など
随時更新中!

Chœur Chêne

Nänie Op. 82 ヒロシマの鳩
(J. Brahms) (信長貴富)

1983年、現主宰・音楽監督の上西一郎の呼び掛けにより、奈良県立橿原高校合唱部卒業生で結成されたOB合唱団として発足。1991年に一般化して「クール シェンヌ」に改称。フランス語でクールは「合唱」、シェンヌは「榎(かし)の木」を意味する。レパートリーはドイツロマン派に重きを置きつつ、直近では近・現代の海外作品、邦人作品にも意欲的に取り組んでいる。

合唱団ル・グラン

古の君へ わが里程標
(千原英喜) (平吉毅州)

世界中の幸せの量が一定だったとしたら
(宮本正太郎)

「奈良県の若手合唱人のための合唱団」として2010年4月設立。合唱祭・各種コンクール出場、演奏会の開催を活動の軸にルネサンスポリフォニーから現代邦人曲まで幅広い合唱作品に日々取り組んでいる。【ル・グラン(Le Gland)はフランス語で「どんぐり」の意味】

Nelken Chor

子守唄ー立原道造の詩による小さなレクイエムー
(三宅悠太)

Laudi alla Vergine Maria
(G. Verdi)

Nelken Chorは「関西を拠点に活動する、若い世代の女声合唱団を」との想いから生まれたグループ。「Nelken」とはドイツ語で「なでしこ」を意味し、2022年4月の創団後、初めて取り組んだ曲の歌詩から上西一郎により命名された。可憐に、強い意志をもって咲くなでしこのように、一人ひとりが主体的に表現し、多くの方の心に届く演奏を目指す。

アンサンブル テルミナ

麦藁帽子 アンターレス 逝く夏の歌
(三善晃) (寺嶋陸也) (信長貴富)

1997年、奈良市で創立された女声合唱団。当初は無伴奏で宗教曲を歌っていたが、近年では日本語の曲にもレパートリーを広げている。美しく響き合うハーモニーを目指して日々練習を重ねている。

Ensemble Nisi

Lagrima d'Amante SESTINA
(C. Monteverdi)
lo mi son giovinetta
(C. Monteverdi)

2019年6月9日に誕生。古典を軸に様々な時代の曲を歌い、個々の技量向上と少人数での精度の高い演奏を目標としている。「Nisi(ニーズィ)」はラテン語で「仮」を意味する。創団当初は「(仮)」という名前で活動していたこと、いつまでも完成形を追い続ける向上心を大切にしたいことから「Nisi」と命名。

Chor Alyssum

Abendlied Christus factus est Mignons Lied
(M. Reger) (A. Bruckner) (H. Sommer)

音楽監督である上西一郎の「関東を活動拠点とした合唱団が創りたい」という夢、そして上西先生の元で様々な時代・スタイルの曲に取り組み、アカデミックな音楽を追究したいという合唱への熱い想いを持ったメンバーが集まり結成された。【Alyssum(アリッサム)】とは小さい花をたくさん咲かせることで満開となる花。一人ひとりが咲き誇ることで満開の花のような素晴らしい音楽が創れるのではないかと思います。団名となった。花言葉でもある「奥ゆかしい美しさ」を追求した音楽を目指している。

各国紹介・単独ステージ演奏曲

会場情報

高槻城公園芸術文化劇場 南館 トリシマホール
高槻市野見町6番8号 (TEL 072-671-1061)

- * 阪急高槻市駅から徒歩約8分
- * JR高槻駅から徒歩約13分
- * 高槻市営バス「阪急高槻駅」下車徒歩約8分
- * 京阪バス「阪急高槻」(京阪枚方発) 下車徒歩約8分



会場地図
(Googleマップ)